

素心伝心



7/3 (土)
|
8/29 (日)

東京芸術大学スーパークローン文化財展

よみがえる世界の至宝

東京芸術大学で開発された高精度な文化財複製技術による「クローン文化財」。国宝「法隆寺釈迦三尊像」、破壊されたアフガニスタンの「バーミヤン東大仏天井壁画」など、劣化が進みつつある、または永久に失われた文化財の本来の姿が、クローン文化財としてよみがえります。

原寸大
で再現

リアルに復元

オリジナルの精細な画像データを取得し、三次元計測や科学分析を経て、空間・形状・素材・質感・色に至るまで忠実に再現しています。

撮影
OK !!

五感で楽しむ

現地で撮影した映像や臨場感のある音、香りなど、五感に訴えかける演出も魅力の一つ。現地にいるような旅気分も味わえます。

歴史の教科書に載っているような、なじみのある作品もあります。大学生以下は無料なので、学生の皆さんも気軽にお越しください。

紀伊知実 学芸員

市美術館（あかがねミュージアム 2階）

展示室 1・2、市民ギャラリー

☎ 65-3580

開館時間 ▶ 9:30 ~ 17:00 (入場は 16:30 まで)

休館日 ▶ 7/6 (火)、12 (月)、19 (月)、26 (月)
8/3 (火)、10 (火)、16 (月)、23 (月)

観覧料 ▶ 一般 600 円、大学生以下・各種障がい者手帳などをお持ちの人 (介助者 1 人) 無料

特設サイト



(左上) 東洲斎写楽《三代大谷鬼次の奴江戸兵衛》再現 (クローン文化財) 画像提供：東京芸術大学 COI 拠点、(左下) 法隆寺金堂壁画の再現作業 (クローン文化財) 画像提供：東京芸術大学

